

各 位

2011年8月11日

ネクスティア生命保険株式会社

ネクスティア生命 2011年度第1四半期業績のお知らせ

ネクスティア生命保険株式会社(本社:千代田区麹町、代表取締役社長:今井隆)の2011年度第1四半期業績につき、別紙のとおりお知らせいたします。

(単位:件、百万円)

新契約(個人保険)の第1四半期累計期間の状況

	2011年度 第1四半期累計	前年同期比	2010年度 第1四半期累計
新契約件数	3,986	132.3%	3,013
新契約高	27,384	78.9%	34,695

保有契約(個人保険)の第1四半期末の状況

	2011年度 第1四半期末	前年度末比	2010年度末
保有契約件数	30,293	111.6%	27,156
保有契約高	275,045	107.8%	255,130

主要業績の第1四半期累計期間の状況

	2011年度 第1四半期累計	前年同期比	2010年度 第1四半期累計
保険料等収入	308	164.1%	188
資産運用収益	0	3.0%	7
経常収益	333	170.0%	196

ソルベンシー・マージン比率の状況

	2011年度 第1四半期末	前年度末比	2010年度末
ソルベンシー・マージン比率	2,648.7%	-	3,438.2%

<決算概況>

新契約件数は3,986件、新契約高は27,384百万円、保有契約件数は30,293件、保有契約高275,045百万円となり、契約件数は順調に増加しております。

保険料等収入308百万円等により、経常収益は333百万円となりました。また、責任準備金等繰入額75百万円、事業費694百万円、その他経常費用267百万円、保険業法第113条繰延額△529百万円等経常費用を控除した結果、当期純損失は267百万円となりました。

なお、ソルベンシー・マージン比率は2,648.7%となっており、十分に高い健全性を確保しております。

～本件に関するお問い合わせ先～

ネクスティア生命保険株式会社

マーケティング・コミュニケーション部 広報担当:中本、上田

TEL:03-5210-1538 FAX:03-5210-1542 E-Mail:communication@nextialife.co.jp

<http://www.nextialife.co.jp>

平成23年度第1四半期報告

ネクスティア生命（代表取締役社長 今井 隆）の平成23年度第1四半期の業績は添付のとおりです。

※資料中、「第1四半期累計期間」は「4月1日～6月30日」を、「第1四半期会計期間」は「4月1日～6月30日」を表しております。

<目 次>

1. 主要業績	……	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……	5 頁
4. 四半期損益計算書	……	6 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	8 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	9 頁
7. 特別勘定の状況	……	11 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	11 頁
		以 上

お問い合わせは、次にお願いたします。

ネクスティア生命保険株式会社

マーケティング・コミュニケーション部 03-5210-1538

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末			
	件 数	金 額		
		前年度 末比		前年度 末比
個人保険	30	111.6	2,750	107.8
個人年金保険	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—

平成22年度末	
件 数	金 額
27	2,551
—	—
—	—
—	—

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区分	平成22年度 第1四半期累計期間				平成23年度 第1四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換による 純増加			前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	3	346	346	—	3	132.3	273	78.9	273	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成23年度 第1四半期 会計期間末		平成22年度末
		前年度 末比	
個 人 保 険	1,322	110.1	1,201
個 人 年 金 保 険	—	—	—
合 計	1,322	110.1	1,201
うち医療保障・ 生前給付保障等	495	113.3	437

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成22年度 第1四半期累計期間	平成23年度 第1四半期累計期間	前年 同期比
個 人 保 険	145	163	112.6
個 人 年 金 保 険	—	—	—
合 計	145	163	112.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	40	77	189.6

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末		平成22年度末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	1,136	12.7	3,125	34.3
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有価証券	1,499	16.8	—	—
公 社 債	1,499	16.8	—	—
株 式	—	—	—	—
外 国 証 券	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—
貸付金	—	—	—	—
不動産	21	0.2	22	0.2
繰延税金資産	—	—	—	—
その他	6,265	70.2	5,969	65.5
貸倒引当金	—	—	—	—
合 計	8,922	100.0	9,117	100.0
うち外貨建資産	—	—	—	—

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末					平成22年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	1,499	1,499	△0	—	△0	—	—	—	—	—
公 社 債	1,499	1,499	△0	—	△0	—	—	—	—	—
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	1,499	1,499	△0	—	△0	—	—	—	—	—
公 社 債	1,499	1,499	△0	—	△0	—	—	—	—	—
株 式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 証 券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株 式 等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

- ・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券はありません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当する事項はありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	平成23年度 第1四半期会計期間末 (平成23年6月30日現在)	平成22年度末 要約貸借対照表 (平成23年3月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		1,136	3,125
有価証券		1,499	—
(うち国債)		(1,499)	(—)
有形固定資産		72	83
無形固定資産		427	468
再保険		9	5
その他資産		5,777	5,433
(うち保険業法第113条繰延資産)		(5,659)	(5,340)
資産の部合計		8,922	9,117

(負債の部)			
保険契約準備金		732	680
支払準備金		109	133
責任準備金		623	547
代理店借		7	7
再保険借		17	16
その他の負債		334	314
未払法人税等		0	3
リース債務		10	14
資産除去債務		5	5
その他の負債		317	291
価格変動準備金		0	0
負債の部合計		1,092	1,019
(純資産の部)			
資本金		5,750	5,750
資本剰余金		4,590	4,590
資本準備金		4,590	4,590
利益剰余金		△2,510	△2,243
その他利益剰余金		△2,510	△2,243
繰越利益剰余金		△2,510	△2,243
株主資本合計		7,830	8,097
その他有価証券評価差額金		△0	—
評価・換算差額等合計		△0	—
純資産の部合計		7,830	8,097
負債及び純資産の部合計		8,922	9,117

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成22年度 第1四半期累計期間 〔平成22年4月1日から 平成22年6月30日まで〕	平成23年度 第1四半期累計期間 〔平成23年4月1日から 平成23年6月30日まで〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		196	333
保 険 料 等 収 入		188	308
（うち保険料）		(188)	(299)
資 産 運 用 収 益		7	0
（うち利息及び配当金等収入）		(3)	(0)
（うち有価証券売却益）		(4)	—
そ の 他 経 常 収 益		0	24
経 常 費 用		389	600
保 険 金 等 支 払 金		33	91
（うち保険金）		(—)	(44)
（うち給付金）		(22)	(27)
（うち解約返戻金）		(0)	(1)
（うちその他返戻金）		(0)	(0)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		50	75
支 払 備 金 繰 入 額		0	—
責 任 準 備 金 繰 入 額		50	75
資 産 運 用 費 用		9	0
（うち支払利息）		(2)	(0)
（うち有価証券売却損）		(7)	(—)
事 業 費		638	694
そ の 他 経 常 費 用		191	267
保 険 業 法 第 1 1 3 条 繰 延 額		△534	△529
経 常 損 失 （ △ ）		△192	△266
特 別 損 失		16	—
固 定 資 産 等 処 分 損		16	—
税 引 前 四 半 期 純 損 失 （ △ ）		△209	△266
法 人 税 及 び 住 民 税		0	0
法 人 税 等 合 計		0	0
四 半 期 純 損 失 （ △ ）		△209	△267

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

平成23年度第1四半期会計期間末

1. 保険業法第113条繰延資産の額は、5,659百万円であります。
なお、保険業法第113条繰延資産の償却方法は、定款の規定に基づき償却しております。
2. 株主資本の金額の著しい変動

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	5,750	4,590	△2,243	—	8,097
当第1四半期会計期間 末までの変動額					
四半期純損失(△)	—	—	△267	—	△267
当第1四半期会計期間 末までの変動額合計	—	—	△267	—	△267
当第1四半期会計期間 末残高	5,750	4,590	△2,510	—	7,830

3. 金額は、記載金額未満を切り捨てて表示しております。

注記事項

(四半期損益計算書関係)

平成23年度第1四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純損失は982円58銭であります。
2. 金額は、記載金額未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成22年度 第1四半期累計期間	平成23年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	△171	△252
キャピタル収益	4	—
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	4	—
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	7	—
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	7	—
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	△3	—
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	△174	△252
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	18	14
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	18	14
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△18	△14
経常利益 A + B + C	△192	△266

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成23年度 第1四半期 会計期間末	平成22年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	2,671	3,199
資本金等	2,170	2,757
価格変動準備金	0	0
危険準備金	193	179
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	△0	—
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	307	261
持込資本金等	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	201	186
保険リスク相当額 R1	152	141
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	38	35
予定利率リスク相当額 R2	0	0
資産運用リスク相当額 R3	37	31
経営管理リスク相当額 R4	6	6
最低保証リスク相当額 R7	—	—
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	2,648.7%	3,438.2%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条及び第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

(参考) 新基準によるソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成23年度 第1四半期 会計期間末	平成22年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	2,671	3,199
資本金等	2,170	2,757
価格変動準備金	0	0
危険準備金	193	179
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	△0	—
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	307	261
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	202	186
保険リスク相当額 R1	152	141
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	38	35
予定利率リスク相当額 R2	0	0
資産運用リスク相当額 R3	41	31
経営管理リスク相当額 R4	6	6
最低保証リスク相当額 R7	—	—
ソルベンシー・マージン比率 (A) (1/2) × (B) × 100	2,635.0%	3,438.2%

(注) 平成22年内閣府令第23号、平成22年金融庁告示第48号により、ソルベンシー・マージン総額及びリスクの合計額の算出基準について一部変更（マージン算入の厳格化、リスク計測の厳格化・精緻化等）がなされております。当該変更は平成23年度末から適用されます。上記は、仮に当該変更を平成22年度末及び平成23年度第1四半期会計期間末に適用したと仮定した場合の数値です。

7. 特別勘定の状況

該当する事項はありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当する事項はありません。